

| | | | | | | | |
|---------------------------------------|--|----|----|------|-----------------|----|----|
| 授業科目 | 卒業制作 | 講義 | 実技 | 演習 | 単位時間480 単位30 | 前期 | 後期 |
| 教科担当 | 池田、岡本佳、櫻庭、高橋、槌谷、光成、山本 | | | | | | |
| 授業クラス(専攻)学年 | 造形デザイン科 (雑貨・インテリア) 2年 | 担任 | | 高橋伸明 | | | |
| 授業の概要 | <p>テーマに即した作品制作を通し、2年間の学修の集大成とする。 A・戸建て住宅のプラン・トータルコーディネート B・ショップのプランニング と店舗デザイン C・オリジナル雑貨をデザインし、おもてなし方やライフプランニング (課題選択)</p> | | | | | | |
| 学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 選択したテーマに沿った制作計画立案、コンセプトシート作成 3. ラフスケッチ 4. ラフスケッチチェック 5. 図面作成 6. パース作成、モデル制作 7. プレゼンボード制作 8. 中間講評 9. 図面修正 10. 図面、パース、モデルの修正とブラッシュアップ 11. プレゼンボード修正1 12. プレゼンボード修正2 13. プレゼンボード修正3 14. プレゼンボード完成 15. 制作終了 16. 最終講評会 | | | | | | |
| 使用テキスト 教材等 | 特に無し | | | | | | |
| 成績評価方法 及び基準 | <p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができていない【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p> | | | | | | |
| 履修にあたっての 留意点 | ラフチェック、中間講評会、最終講評会を実施。 | | | | | | |